

学校便り7月



令和3年7月1日
呉市立川尻小学校

梅雨に入っていますが、大雨が降らず安心していきます。しかし、7月になり、大雨が降ることも予想されますので、児童の防災意識を高めていきます。

呉市では、平成30年7月6日に発生した「平成30年7月豪雨災害」を教訓として、命の尊さを学び、自然災害から自分の命は自分で守る意識をより一層高めるとともに、災害の記憶を風化させることなく次代へ継承していくことを目的に7月6日を含む1週間が「呉市学校防災週間」として設定されました。7月6日（火）には、半旗掲揚し正午に黙とうを行います。

また、各学級が防災に関わる授業を行います。川尻小学校では、学級活動や総合的な学習の時間で、災害から命を守るための行動を学びます。

なお、7月7日（水）には、登校後に気象警報が発令された時を想定し、引き渡し訓練を行いますので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。そして、ご家庭で、防災携帯マニュアルを活用し、防災について話し合ってください。

教育委員会の学校訪問

6月25日（金）の午前中に呉市教育委員会が、29日（火）の午後に広島県教育委員会西部教育事務所の学校訪問がありました。呉市教育委員会は、教育長様をはじめ3名が、西部教育事務所は、所長様をはじめ3名が来校されました。それぞれ1時間の授業観察を行い、授業改善に向けた指導やコロナ対策、働き方改革の推進にむけた助言をいただきました。また、児童が落ち着いて学習している事やタブレットを積極的に活用していることを褒めていただきました。

【学校訪問での授業の様子】



自転車教室を行いました

6月29日（火）に、3・4年生が、自転車教室を行いました。交通安全協会や母の会、広警察署の皆様にご指導いただきました。最初に、警察署の方から安全な自転車の乗り方についてお話がありました。その中で、ヘルメットを被ることの重要性を説明されました。自転車に乗る時は、ヘルメットを被るようにしましょう。また、川尻町には、スピードが出そうな坂道や死角になる曲道などがあります。それだけに、自転車に乗る時は、被害者だけでなく加害者になる危険もあります。自転車教室で学んだことをしっかり守り、安全運転を心掛けましょう。

【自転車教室の様子】

